

昭和をめぐる おもちゃ旅行

戦後80年企画・春日明夫 玩具コレクション展

いつの時代も、
おもちゃがそばにいてくれた。

わ「ち」も開催!

5.17 

二〇二五

4.29 → 7.6

火·祝

あーすぷらざ3階
企画展示室

時 間 10:00～17:00(最終入場 16:30) **休館日** 月曜日(祝日を除く)

入場料 ○大人：400円 ○高校生・学生/65歳以上の方（左記以外で20歳未満の方）：200円
○小・中学生：100円 ○未就学児：無料 ※常設展示室観覧券と共通



公式HP
展示の詳細は
こちら！

主催 一神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）
指定管理者 一公益社団法人 青年海外協力協会 協力 一株式会社 東芝
【注意】一部内容を変更または中止となる場合がございます。
ご来館前にHPをご確認ください。

おもちゃと めぐる昭和の 暮らしと文化。

どの時代にも子どもたちの傍らにある玩具には、その時代の暮らしや文化が現れています。戦後80年・昭和100年を迎える本年に、玩具を中心に「子どもの暮らしや文化」の昭和史をめぐり、戦争の悲惨さや平和の尊さ、そして私たちの現在・未来の暮らしについて考えてみませんか？

本展では、長年にわたり子どもたちの暮らしと文化の研究、主に世界の創作玩具の研究・収集を続けてきた春日明夫氏のコレクションより、厳選された実物資料を展示します。

終戦以降の日本は、限りある資源の中で作られた日本製の玩具を世界に輸出するなど、独創的な発想と創意工夫によって、変わりゆく時代の波を乗り越えてきました。そんな時代を旅してきた玩具たち。その力強さをぜひ感じてください。



春日明夫 プロフィール



東京造形大学名誉教授。芸術学博士。日本児童画振興会理事長。子どもの暮らしと文化研究などを専門分野とし、長年にわたり主に世界の創作玩具の研究・収集を続けている。豊富な玩具や絵本等のコレクションを揃え、関東圏を中心に展示や講演会、ワークショップなどを行っている。

※イベント詳細はHPをご確認ください。

関連イベント

6.
土 7



春日明夫 講演会
資料が真実を語る昭和の子どもの暮らしと文化
～昭和100年、戦後80年をふりかえって / 玩具・絵本・雑誌・文具などが時代を証言する～
●時間 | 14:00～15:30 ●定員 | 120名
●対象 | どなたでも ●場所 | 5階映像ホール ※Web予約制

5.
土 17



**わくわくさんでおなじみ
久保田雅人 工作ショー**
大人も子どもと一緒に、
みんなで工作を体験しよう！
●時間 | 14:00～15:00 ●定員 | 200名
●対象 | どなたでも ●場所 | 2階プラザホール
※Web予約制 ※要観覧料

会期中
ずっと



フोटスポット
昭和の暮らしを体験できる
当時の貴重な家電を展示。
●時間 | 10:00～17:00
●場所 | 3階企画展示室ホワイエ

展示内容

- 戦前、戦時中、戦後の玩具や絵本、絵雑誌、駄玩具、付録等の展示
- 現在から未来へ 平和のためのメッセージコーナー
- 昭和のおもちゃ体験コーナー

神奈川県立地球市民かながわプラザ

あーど ぷらざ

〒247-0007 神奈川県横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1
Tel: 045-896-2121 E-mail: gakushu@earthplaza.jp

https://www.earthplaza.jp/ @earthplaza_kikakuten #あーすぶらざ

【ご注意】一部内容を変更または中止となる場合がございます。ご来館前にHPをご確認ください。



展示やイベント
詳細はこちら

